

さんSUN高知

KOCHI PREFECTURE'S OFFICIAL INFORMATION

高知県
県政だより
平成31年[2019]

1

No.287



◎特集

尾崎正直 高知県知事 年頭所感

◎県政ピックアップ

Iターン就農も親元就農も！ 高知県での就農を応援しています！

首都圏、関西圏、海外との アクセス向上が実現

◎土佐の維新人

22 ナス施設園芸・指導農業士
宮崎 武士さん

志国高知 幕末維新博 地域会場

高知県立文学館



「土佐日記」の紀貫之や大町桂月、宮尾登美子、山本一力、有川浩など、古典から現代までの50人を超える高知ゆかりの文学者たちを、時代ごとに紹介している高知県立文学館。話題の絵本や小説、漫画とコラボしたユニークな企画展も多数開いています。また館内には、「寺田寅彦記念室」や「こどものぶんがく室」もあり、ワークショップや「おはなしキャラバン」、朗読会など、親子で楽しめる催しも定期的に開催。高知の文学の魅力を感じに、ぜひ訪ねてみてください。

所 高知市丸ノ内1-1-20 ※駐車場なし 時 9時～17時 休 12月27日～1月1日 料 常設展大人360円、高校生以下無料 問 TEL 088・822・0231 FAX 088・871・7857 HP <http://www.kochi-bungaku.com/>



交通アクセス

高知駅から徒歩20分。
または路面電車で電停
「高知城前」下車、徒歩5分

高知市のイチオシ

大川筋武家屋敷資料館

高知市指定有形文化財、土佐藩士手嶋家の旧邸。高知城下に残る貴重な藩政時代の武家屋敷で、主屋の座敷は貸室として利用できます。



首都圏、関西圏、海外との アクセス向上が実現

2018年
12月19日 高知県初のLCCが就航

県では、交流人口の拡大による県経済の発展に向け、高知県の航空ネットワークの拡充に向けた取り組みを進めています。このたび、本県初のLCC*であるジェットスター・ジャパンによる運航が始まりました。

*LCC・・・Low Cost Carrierの略称。低コスト運営により、低価格の運賃で運航サービスを提供する航空会社



高知⇄東京(成田)

2018年 12月19日(水)~3月30日(土)	2019年 12月19日(水)~3月30日(土)
便名 東京【成田】 高知 GK423 12:35発 14:30着	便名 高知 東京【成田】 GK426 15:05発 16:25着

高知⇄大阪(関西)

2018年 12月19日(水)~3月30日(土)	2019年 12月19日(水)~3月30日(土)
便名 大阪【関西】 高知 GK473 12:00発 13:05着	便名 高知 大阪【関西】 GK472 13:40発 14:30着



新規就航のLCCの概要

①リーズナブルな運賃

東京(成田)へは最低4,990円*、大阪(関西)へは最低3,990円*で利用可能。

*通常運賃(片道)2018年12月19日~2019年3月30日搭乗分。エコノミークラス「Starter」運賃。時期によってはさらに低価格でのセールも実施されています。詳細は「ジェットスター」のWebサイト(jetstar.com)をご確認ください。



ジェットスター Webサイト

②成田国際空港・関西国際空港と直結

我が国でも屈指の国際ハブ空港である2空港と、高知龍馬空港が直結。東京や大阪の中心地には、それぞれ約1時間、1,000円程度でのアクセスが可能。

LCC就航による効果

首都圏や関西圏、さらには海外へのアクセス向上により、以下のような効果が期待されます。

- ・移動手段の多様化による利便性の向上
- ・営業頻度の増加によるビジネスチャンスの拡大
- ・国内外の観光客の増加

今回のLCC就航を国内外の観光客の誘客や交易拡大、移住促進につなげるとともに、国際チャーター便の誘致や国内定期路線の増便など、航空ネットワークのさらなる拡充に取り組んでいきます。

首都圏、関西圏、海外への移動手段の一つとして、ご利用ください



平成30年9月13日 就航記念共同記者会見
(尾崎知事(左)、片岡社長(右))

問い合わせ

県庁交通運輸政策課 TEL 088・823・9341 FAX 088・823・9526

県政
ピックアップ
2

県政
ピックアップ
1

Iターン就農も親元就農も！ 高知県での就農を応援しています！

県では、年間320人を目標に新規就農者の確保に取り組んでいます。今回はその中心となる「産地提案型担い手確保対策」についてご紹介します。

産地提案型担い手確保対策とは

産地提案書により、新しい就農者を応援する高知県独自の取り組みです。産地提案書は、各地域の皆さんが新しい就農者と一緒になって産地を盛り上げていくために作成するものです。求める人材像や支援体制などを具体的に示すことで、スムーズな就農が可能になることから、県内外の皆さんも安心して農業を始めることができます。

就農時のメリット 就農希望者の状況に合わせて、生活面から就農までの相談や地域での実践研修など、総合的なサポートが受けられます。

産地・地域のメリット 産地や地域を維持・発展させていくために必要な人材の確保につながります。



各産地・地域が
就農者を募集しています！



新しい就農者を迎え
入れて、地域に活気
が出てきました！

32市町村で68の提案書を策定しています。高知県で農業を始めるための情報収集は、「こうち農に就く.net」から!! (各地域の産地提案書も公開中)



県民の皆さまへ

農業に興味をお持ちの方や親元就農を考えている方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度ご相談ください。農業を新しく始める皆さんをお待ちしています。

問い合わせ

県庁農地・担い手対策課 TEL 088・821・4512 FAX 088・821・4519
こうち農に就く.net http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/shunou-sien/

謹賀新年



高知家



高知家の皆さま、あけましておめでとうございませう。
この一年の皆さまのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

将来に亘って

私も知事に就任させていただいたのはや11年、3期目も最後の年となりました。この間、県勢浮揚を成し遂げたいとの一念で、多くの皆さまからご指導を賜りつつ、さまざまな挑戦を続けてまいりました。産業振興計画による地産外商の取り組みも、今年度で10年目を迎えます。多くの方が新たなチャレンジをされた結果、この10年で高知は「人口減少に伴って縮む経済から、拡大する経済」へと転換を果たしつつあります。実質GDP成長率を見ても、平成20年度以前の7年間は7.3%のマイナス成長でしたが、同年度以降の7年間は4.3%のプラス成長となりました。

この拡大傾向を将来に亘り確かなものとするために、今、何をすべきか。より多くの若者が住み続けられる高知を目指して、私が今年取り組むべき最大のテーマです。



新たな付加価値の創造こそ

まずは、深刻化する人材不足、後継者不足にスピード感を持って対処しなくてはなりません。幸いにも、今年度は800組を超えた昨年度を2割上回るペースで移住者の方々においていただいています。移住促進・人材確保センターの設立により、地域の人材ニーズを掘り起こし都会に発信する、オール高知の取り組みも本格化してきました。

しかし、新たな付加価値の創造こそが経済成長の源泉です。経済の拡大傾向を先々に亘ってより確かなものとしていくために、今後、高知の強みを生かした新たな付加価値を育む役割を果たす「ゆりかご」を、いかにしてより多く、より質高く創り出していかけるか。私にとって、知恵を振り絞るべきポイントだと思っています。すでに、いくつかの「ゆりかご」達が新たな付加価値を育み始めています。

人材育成事業はその最たるものであり、体系的な学びの機会としての「土佐MBA」や、起業を段階的に

サポートする「こうちスタートアップパーク」といった事業に多くの方々が参加されています。

また、例えば、農業分野では、次世代型農業のNext版の開発を目指した産学官民連携プロジェクトが昨年10月にスタートしました。これは100人超の研究者による13の研究プロジェクトの束であり、本県園芸農業の未来を切り拓くとともに、輸出も視野に入れた園芸農業関連産業群の集積にも繋がります。

この他にも、高齢化・過疎化、土地が狭隘・急峻、防災上の危険といった諸課題の解決を図る機器やシステムを開発し、これを地産外商事業に育てることを目指した「課題解決型産業創出スキーム」において、すでに30件超のプロジェクトが動き出しています。

デジタル技術と自然観光

今後、こうした「ゆりかご」達をさらに進化させ、数も増やしていかなくてはなりません。



坂本龍馬記念館の開館

幕末維新博のメイン会場として昨年4月にグランドオープン。多くの方々に龍馬の魅力を満喫いただいています。



Next次世代型施設園芸農業への進化

高収量を実現する次世代型こうち新施設園芸システムの普及を推進。さらなる発展を目指し、AIやIoTなどの技術を融合させたNext次世代型の開発もスタートしました。



地域の観光拠点が続々と誕生

世界的アウトドアメーカーであるスノーピークと連携したキャンプ場がオープンするなど、アウトドア拠点や体験プログラム等の整備が地域地域で進んでいます。



オーテピアの開館

地域を支える「知」の情報拠点として、また交流の場として、教育や文化の発展、経済の活性化に貢献しています。



IT・コンテンツアカデミーの開講

立地企業数が18社、新規雇用者数も約240人となるなど、企業集積が進む中で、業界が求める知識や技術を持った人材を育成する取り組みを抜本的に充実・強化しました。



集落活動センターの取り組み

県内28市町村47カ所に広がり、地域の課題やニーズに応じたさまざまな活動が行われています。(平成30年11月末現在)



「明治150年記念 第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～」の開催

全国の漁業者が一堂に会し「第38回全国豊かな海づくり大会」を天皇皇后両陛下のご臨席のもと開催しました。

高知の創造力

私は、わずか65年で、全国に、世界に広がったよさこいを生み出した高知の創造の力を強く信じています。その力をさらなる県勢浮揚に繋げていくために今何をすべきか。今年も新たな挑戦を続けます。

県民の皆さまのご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

今後、新たな付加価値創造の鍵となるのがAIやIoTといったデジタル技術です。IT・コンテンツ関連産業の人材育成や企業立地により一層力を入れて、一次産業やその関連産業、防災や福祉分野等との交流をさらに促し、各々の次世代型への飛躍を果たす契機を数多く創り出したいと考えています。最終盤を迎えた幕末維新博にはこれまで300万人を超える方々にご来場いただきました。2月からは新たな自然・体験型観光キャンペーンをスタートします。これは歴史や食に加えて、自然の強みを生かそうという観光振興の取り組みですが、同時に、中山間地域において新たな付加価値創造を促す仕組みでもありません。身近な山や川や海にさまざまな滞在・体験メニューという新たな価値を付け加えることによって、交流人口を飛躍的に増やそうという挑戦が、今、県内各地で始まっています。



県立施設のご案内

[開館時間] 9時～17時 高校生以下は無料

※高知城歴史博物館は9時～18時(日曜は8時～) ※のいち動物公園は9時30分～17時
※休館日を記載していない施設は無休です。※最終入館が閉館30～60分前までの施設もあります。

◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者(1人)は入館無料。高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方は入館無料。手帳は原本をお持ちください。企画展は観覧料が必要な場合があります。

【維新博】このマークは「志国高知 幕末維新博」関連イベントです。

文学館

高知市丸ノ内1-1-20
TEL 088-822-0231
観覧料:常設展360円
休館日:平成30年12月27日～1月1日

●安岡章太郎展「私から歴史へ」

日 1月26日(土)～
3月24日(日)

安岡章太郎の生涯と幅広い文学の軌跡を紹介。
料 一般500円



©新潮社

●安岡章太郎展・記念講演会「父の思い出」

日 2月10日(日)14時～15時30分
【講師】安岡治子氏(安岡章太郎の長女。ロシア文学者・東京大学大学院総合文化研究科教授)
料 一般500円 数 先着100人
申込方法 電話、文学館受付

埋蔵文化財センター

南国市篠原1437-1
TEL 088-864-0671
入館料:無料
休館日:土曜、企画展以外の日曜・祝日、平成30年12月29日～1月3日

●考古学から学ぶ史跡の見方「安芸城跡と武家屋敷」

日 2月17日(日)13時30分～16時
所 安芸城跡周辺(現地集合)
料 無料 数 先着40人
申込方法 ホームページ、電話

●公開講座「まいぶん講座」(計3回)

日 ①1月13日(日)「講座と体験学習」
②2月11日(月・祝)「高知の遺跡と発掘調査」
③3月10日(日)「高知の遺跡と整理作業」
各回13時30分～15時30分
料 無料 数 先着40人(当日受付)

歴史民俗資料館

南国市岡豊町八幡1099-1
TEL 088-862-2211
FAX 088-862-2110
入館料:企画展510円
休館日:平成30年12月27日～1月1日

●れきみんのお正月

日 1月2日(水)・3日(木)
抹茶の振る舞いや展示の解説など

【維新博】郷土玩具にみる明治のおもかげ

日 1月2日(水)～3月24日(日)

明治の馬車や蒸気船などをかたどった全国の郷土玩具を展示。
《長門張り子(山口県)》



《長門張り子(山口県)》

●講演会「郷土玩具と呼ばれるようになるまで」

日 1月26日(土)14時～15時30分
講師:中村浩訳氏(日本郷土玩具の会会長)
料 要観覧券 数 先着130人
申込方法 電話、FAXなど

坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001
FAX 088-841-0015
入館料:700円

【維新博】「ジョン・マンと呼ばれた男～中濱万次郎」展

日 2月24日(日)まで
ジョン万次郎直筆の手紙など、日本初公開資料から彼の生涯を紹介。

【維新博】写真の中の英雄たち～歴史資料としての古写真～

日 1月12日(土)13時30分開演
講師:倉持基氏(歴史写真研究家)
料 無料 数 先着100人
申込方法 電話、FAX、メール
E ryoma@ryoma-kinenkan.jp

美術館

高知市高須353-2
TEL 088-866-8000
観覧料:一般360円、大学生250円
休館日:平成30年12月27日～1月1日

●ニュー・ベインティングの時代

日 1月19日(土)～3月24日(日)
キーファー、バスキア、リヒターなどの大作約20点を一堂に展示。
料 一般500円、大学生350円

●冬の定期上映会

「こども映画館スクリーンで見る日本アニメーション!」
日 1月26日(土)・27日(日)
現存最古のアニメーション「なまくら刀」から高畑勲監督の名作「パンダコパンダ」まで、貴重な35ミリフィルムで上映。
料 一般1プログラム1,000円
小学生以下500円(前売)



「パンダコパンダ雨降りサーカス」@TMS

牧野植物園

高知市五台山4200-6
TEL 088-882-2601
入園料:720円
休館日:平成30年12月27日～1月1日

●講演会「夢の植物をつくるー青いコチョウランの誕生まで」

日 2月16日(土)10時30分～12時
講師:三位正洋氏(千葉大学名誉教授)
数 80人 料 無料(要入園料)
申込方法 往復ハガキ(1月25日(金)必着、詳細はHPをご覧ください)
【青いコチョウランの展示】
2月16日(土)13時～24日(日)

芸西天文学習館

安芸郡芸西村和食甲4668-1
TEL 088-824-5451
(高知県文教協会)
観測学習会の開催日時のみ開館

●天体観測学習会

日 1月13日(日)、26日(土)・27日(日)、2月4日(月)18時～20時
料 無料 数 各日先着40人
申込方法 電話(前日まで)

高知城歴史博物館

高知市追手筋2-7-5
TEL 088-871-1600
観覧料:企画展700円

【維新博】歴史になった幕末維新～記憶から記録へ～

日 2月3日(日)まで

●博物館に初もうで

日 1月1日(火・祝)～3日(木)10時～15時
土佐凪づくりワークショップ(3日)、呈茶(1・2日)や正月特設体験コーナー(1・2日)のほか、高校生による正月特別企画などを開催。

のいち動物公園

香南市市町大谷738
TEL 0887-56-3509
入園料:460円
休園日:平成30年12月29日～1月1日、7日、15日、21日、28日

●お餅プレゼント・2019年オリジナルカレンダープレゼント

日 1月2日(水)・3日(木)9時30分
数 [お餅]各日先着500人
[カレンダー]各日先着100人

●干支展「キバって亥年イノシシ」

日 1月14日(月・祝)まで

広告



省エネでいいことづくめのLEDに付替えしませんか?

LED買換え推進キャンペーン実施中!

ベスト電器ではLED照明への買換えを家電アドバイザーをはじめとする専門スタッフが推奨しています。
※現在、家電アドバイザーは県内全店で61名在籍。信頼のスタッフにご相談ください。

◎長寿命だから付替え回数が少なく済みます!
LEDは約40,000時間の長寿命!
例えば1日12時間使うとすれば、約9年間交換なしでご使用できます。
※白熱ランプの寿命:約1,000～2,000時間
蛍光灯の寿命:約6,000～12,000時間

◎虫を誘う波長をカットしているので
虫もよりにくい

◎熱を持ちにくいので
食品などを照らしても傷みにくい

◎紫外放射・赤外放射をほとんど含まない為
衣類や絵画を照らしても退色しにくい

◎水銀などの有害な物質を含んでいないので
環境保全への貢献も期待できる

ベスト電器では高知県地球温暖化防止県民会議「Myスイッチ!Goクール」に賛同し、家庭での電気使用量を削減するために、省エネ家電や省エネ型電球(LED)への買換えを促進しています。

ベスト電器 by 四国家電株式会社 高知本店 Tel. 088(885)9100 高知西店 Tel. 088(843)1100 野市店 Tel. 0887(56)5520 四万十店 Tel. 0880(35)2300 宿毛店 Tel. 0880(63)0090

県人口 総数: 705,430人 (前月比)-450人 男性 332,501人 (前月比)-149人 女性 372,929人 (前月比)-301人 世帯数 318,509世帯 (前月比)+21世帯 ※再生紙を使用しています 11月1日現在の高知県推計人口(県庁統計分析課)